

第 127 回規格会議

10月9日（金）に、第127回規格会議がイイノホール&カンファレンスセンターにおいて開催されました。今回は標準規格の策定1件、改定8件及び技術資料の策定1件、改定6件が提案通り決議されました。



第 127 回 規格会議の様様

本規格会議において決議された改定の概要は、以下のとおりです。

第 127 回規格会議 標準規格及び技術資料の策定及び改定の概要

No.	規格等番号	規格名等	概要
1	ARIB STD-T125 1.0 版	特定小電力無線局 920MHz 帯無線電力 伝送用無線設備 標準 規格	本標準規格は、電波法施行規則第 6 条に規定された特定小電力無線局の用途等のうち、無線電力伝送用であって、無線設備規則第 49 条の 14 第 6 号に規定された無線設備のうち 917.9MHz 以上 919.3MHz 以下の周波数の電波を使用するものについて規定するものです。 本システムは、無変調の電波を送信することにより電力伝送を行うものであり、数十 cm～数 m の距離に存在するデバイスに対して電力供給を行うことができます。 本標準規格は、特定小電力無線局における無線電力伝送の利用ニーズに対応するため、関連する制度整備を踏まえ、新たに策定するものです。
2	ARIB STD-T106 2.1 版	構内無線局 陸上移動 局 920MHz 帯移動体 識別用無線設備 標準 規格	本標準規格は、移動体識別（無線設備が、応答のための装置から発射された電波を受信することにより行う移動体の識別をいう。）用であって、916.7MHz 以上 920.9MHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備規則第 49 条の 9 第 1 号の構内無線局及び第 49 条の 34 第 2 項の陸上移動局の無線設備について規定したものです。 今回の改定は、特定小電力無線局 920MHz 帯無線電力伝送用無線設備標準規格（STD-T125）の策定に伴い、付録の運用規定を改定するものです。 具体的には、本標準規格（STD-T106）で規定する無線局が使用する無線チャンネルのうち、チャンネル 11 及び 17 については、STD-T125 で規定される無線局においても使用すること、及び、同無線局はキャリアセンス機能を備えているため、本標準規格の無線局が連続的又は断続的に送信している環境では送信を行わないことから、当該チャンネルにおいては本標準規格の無線局の動作が優先されることを追記します。

No.	規格等番号	規格名等	概要
3	ARIB STD-T107 1.2 版	特定小電力無線局 920MHz 帯移動体識別用無線設備 標準規格	本標準規格は、電波法施行規則第 6 条に規定される特定小電力無線局の用途等のうち、移動体識別（無線設備が、応答のための装置から発射された電波を受信することにより行う移動体の識別をいいます。）用であって、無線設備規則第 49 条の 14 に規定された 916.7MHz 以上 923.5MHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備について規定したものです。 今回の改定は、特定小電力無線局 920MHz 帯無線電力伝送用無線設備標準規格（STD-T125）の策定に伴い、付録の運用規定を改定するものです。 具体的には、本標準規格（STD-T107）で規定する無線局が使用する無線チャンネルのうち、チャンネル 11 及び 17 については STD-T125 で規定される無線局においても使用すること、及び、同無線局はキャリアセンス機能を備えているため、本標準規格の無線局が連続的又は断続的に送信している環境では送信を行わないことから、当該チャンネルにおいては本標準規格の無線局の動作が優先されることを追記します。
4	ARIB STD-T48 2.3 版	特定小電力無線局ミリ波レーダー用無線設備標準規格	本標準規格は、電波法施行規則第 6 条に規定される特定小電力無線局のうち、60GHz 帯及び 76GHz 帯のミリ波レーダー用無線設備について規定したものです。 今回の改定は、76GHz 帯ミリ波レーダーの空中線電力について、総務省における制度改正に対応するため、所要の改定を行うものです。
5	ARIB STD-T71 8.1 版	広帯域移動アクセスシステム（CSMA）標準規格	本標準規格は、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 4 号に規定されている小電力データ通信システム、第 6 条第 4 項第 11 号に規定されている 5.2GHz 帯高出力データ通信システム等を用いた無線アクセス通信を行う無線局のうち、多元接続方式として IEEE 802.11 標準に基づく CSMA/CA 技術を用いた無線設備について規定したものです。 今回の改定は、5.2GHz 帯無線 LAN の上空利用を目的とした電波法施行規則等の一部を改正する省令等の公布を踏まえ、所要の改定を行うものです。
6	ARIB STD-T79 3.3 版	都道府県・市町村デジタル移動通信システム標準規格	本標準規格は、無線設備規則第 57 条の 3 の 2 に規定される 260MHz 帯における狭帯域デジタル通信方式のうち TDMA 方式による都道府県・市町村デジタル移動通信システムの無線区間インタフェースを規定したものです。 今回の改定は、付属資料 C「製造者番号一覧表」について 3 社の製造者名の記載を変更するものです。

No.	規格等番号	規格名等	概要
7	ARIB STD-T124 1.1 版	特定小電力無線局 433MHz 帯タイヤ空気圧モニタリングシステム及びキーレスエントリーシステム用無線設備 標準規格	本標準規格は、電波法施行規則第 6 条に規定される特定小電力無線局のうち、433MHz 帯を使用するタイヤ空気圧モニタリングシステム (TPMS) 及びキーレスエントリーシステム (RKE) 用無線設備について規定しています。 TPMS/RKE については、国内において免許を要しない無線局 (特定小電力無線局) として、2007 年に 315MHz 帯、その後、433MHz 帯が世界標準周波数となっていることを踏まえ、2025 年に 433MHz 帯が導入されたところです。 今回の改定は、さらなる国際的な周波数協調の観点から行われた使用帯域の拡張、筐体要件に係る環境変化を踏まえた対応及び自動車に搭載される無線設備の認証 (技術基準適合証明等) に係る手続きの迅速化・負担軽減を図る制度整備に対応して、所要の改定を行うものです。
8	ARIB STD-T120 Ver.5.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD	本標準規格は、3GPP (Third Generation Partnership Project) の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems (International Mobile Telecommunications Systems) に関するもので、無線アクセスネットワーク、コアトランスポートネットワーク、コーデック、セキュリティ、サービス機能などのシステム仕様を規定するものです。 今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications (ARIB STD-T120 Ver.5.00) に対し、リリース 8 からリリース 19 までの範囲のうち 3GPP が 2026 年 1 月から 2026 年 3 月までの間に更新した技術仕様を反映するものです。
9	ARIB TR-T23 Ver.5.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report	本技術資料は、3GPP (Third Generation Partnership Project) の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems (International Mobile Telecommunications Systems) に関するもので、規格策定の基となる技術情報や要求条件を記載したものです。 今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications (ARIB STD-T120 Ver.5.00) に対し、リリース 8 からリリース 19 までの範囲のうち 3GPP が 2026 年 1 月から 2026 年 3 月までの間に更新した技術仕様を反映するものです。

No.	規格等番号	規格名等	概要
10	ARIB STD-T120 Ver.5.20	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD	本標準規格は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様にに基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、無線アクセスネットワーク、コアトランスポートネットワーク、コーデック、セキュリティ、サービス機能などのシステム仕様を規定するものです。 今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications (ARIB STD-T120 Ver.5.10) に対し、リリース 8 からリリース 19 までの範囲のうち 3GPP が 2026 年 4 月から 6 月までの間に更新した技術仕様を踏まえ、所要の改定を行うものです。また、国内の NTN 関連の動向等を踏まえ、今回の改定にあわせて衛星関連仕様の追加を行います。
11	ARIB TR-T23 Ver.5.20	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report	本技術資料は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様にに基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、規格策定の基となる技術情報や要求条件を記載したものです。 今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications (ARIB STD-T120 Ver.5.10) に対し、リリース 8 からリリース 19 までの範囲のうち 3GPP が 2026 年 4 月から 6 月までの間に更新した技術仕様を踏まえ、所要の改定を行うものです。

No.	規格等番号	規格名等	概要
12	ARIB TR-B49 1.0 版	HDTV 及び UHDTV 番組映像制作における ルックアップテーブル (LUT) の運用ガイ ドライン 技術資料	本技術資料は、放送局における HDTV 及び UHDTV 番組映像制作において映像の色域変換やダイナミックレンジ変換に使用するルックアップテーブル (LUT) について、LUT を用いた映像信号変換に対応したハードウェア及びソフトウェアでの運用に必要な情報のうち、LUT ファイルに記載する共通の項目を規定することにより、番組制作に関わる機器、システム等の相互運用性の向上を図ることを目的に、新たに策定するものです。
13	ARIB TR-B32 1.7 版	デジタルテレビ放送番組におけるラウドネス運用規定 技術資料	本技術資料は、デジタルテレビ放送における平均ラウドネス値及びトゥルーピーク値について運用において考慮すべき事項を取りまとめたものです。 今回の改定は、デジタルテレビ放送用に制作された番組音声、インターネット配信等の複数のメディア及びサービスへ展開される機会が増加している状況を踏まえ、デジタルテレビ放送以外におけるラウドネス運用の状況を整理するとともに、放送及び配信等の複数展開を想定したコンテンツ制作上の留意事項を追加するものです。なお、デジタルテレビ放送におけるターゲットラウドネス値等の基本的な運用基準は変更していません。
14	ARIB TR-B48 1.1 版	オブジェクトベース音響で用いられる音響メタデータの運用ガイドライン 技術資料	本技術資料は、オブジェクトベース音響方式において必須となる音響メタデータについて、番組制作や番組交換を行う際の運用において考慮すべき事項をまとめたものです。 今回の改定は、本技術資料策定後に発行された関連規格を踏まえ必要な情報の追加、修正等を行うものです。
15	ARIB TR-B14 6.14 版	地上デジタルテレビジョン放送運用規定 技術資料	本技術資料は、地上デジタルテレビジョン放送の伝送方式による高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。 今回の改定は、ARIB STD-B21「デジタル放送用受信装置 (望ましい仕様)」の 5.14 版改定に伴い、新たに SerDes の用語及び規定を追加するとともに、既規定のデジタル映像音声出力インタフェース (GVIF、OpenGMSL) の記載箇所を見直し、修正を行うものです。
16	ARIB TR-B15 8.10 版	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定 技術資料	本技術資料は、BS/広帯域 CS デジタル放送の伝送方式による高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。 今回の改定は、BS デジタル放送における有料放送チャンネルの未契約番組を選局した場合等に表示される CA 代替用メッセージの番号に係る事業者等の変更、及び BS/広帯域 CS デジタル放送における放送事業者の変更等に伴い、各種一覧の更新を行うものです。